



～ 長岡市の復興の姿を東日本につなげます ～

# 東日本大震災 市町村職員支援セミナー

主催/長岡市 財団法人山の暮らし再生機構

共催/社団法人中越防災安全推進機構

■ 期 日 平成23年 **10月4日(火)～5日(水)**

■ 集 合 **長岡震災アーカイブセンター** 電話:0258-39-5525  
〒940-0062 長岡市大手通 2-6 フェニックス大手イースト 2 階

■ 対 象 東日本大震災の被災自治体職員等

■ 定 員 **40名** (定員になり次第締め切らせていただきます。)

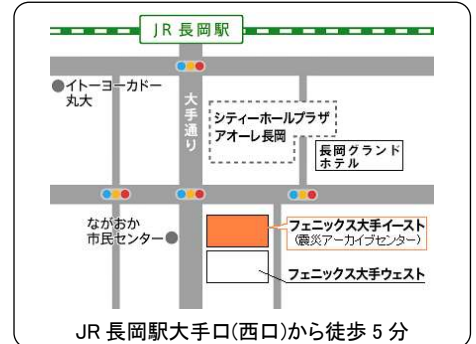
■ 受講料 **10,000円** ※宿泊料を含む

■ 申込み **メール** または **FAX** で、**10月3日(月)まで** にお申込みください。



info@yamanokurashi.jp ※「参加申込書」を参考に必要事項をお知らせください。

0258-30-1205 ※「参加申込書」に記載して、切り取らずに送信してください。



## 10月4日(火)

開会式 13:00～13:20 ■長岡震災アーカイブセンター

あいさつ 森 民夫 長岡市長 (全国市長会会長)

施設見学 13:20～13:50 ■長岡震災アーカイブセンター

● 長岡震災アーカイブセンター

現地視察 14:20～16:30 ■山古志地域・川口地域

- 山古志地域 (全村住民が避難した旧山古志村)  
山古志会館→崩落現場→集団移転→闘牛場→水没家屋→天然ダム現場→地滑り現場→廃道→復興公営住宅
- 川口地域 (震度7を記録した震央地の旧川口町)  
集団移転

事例紹介 17:00～18:00 ■長岡グランドホテル

- 集団移転・公営住宅
- 仮設住宅における被災者支援

意見交換 18:30～20:00 ■長岡グランドホテル

長岡市内の中間支援組織、復興支援員、市関係職員も同席しての、意見交換や情報交換

## 10月5日(水)

施設見学 9:00～ 9:30 ■ながおか市民防災センター

- 防災シビックコア地区 (長岡市千歳 1-3-85)

事例紹介 9:40～10:50 ■ながおか市民防災センター

- 住民主体のまちづくり
- 復興基金の活用

まとめ 11:00～11:40 ■ながおか市民防災センター

- セミナーのまとめ

※12:00 長岡駅解散

【宿泊】長岡グランドホテル 電話:0258-33-2111  
〒940-0066 長岡市東坂之上町 1-2-1  
※シングル、朝食付き

### ●問合せ・申込み先

財団法人 山の暮らし再生機構  
〒940-0062 長岡市大手通 1-4-11  
電話:0258-30-1213 FAX:0258-30-1205  
URL:http://www.yamanokurashi.jp/limo/  
E-mail:info@yamanokurashi.jp

## 「東日本大震災 市町村職員支援セミナー」 ◆参加申込書

財団法人山の暮らし再生機構 行

FAX:0258-30-1205

県		市・町・村			
所属部署	職名	氏名	電話	—	—
			FAX	—	—
			E-mail		

## 新潟県中越地震

平成 16 年 10 月 23 日、新潟県中越地方でマグニチュード 6.8 の地震が発生した。この地震の震源の深さは 13km で、最大震度は新潟県川口町(現 長岡市)で震度 7 を観測しました。

### ●長岡市内の被害状況

【人的被害】死者 28 人、負傷者 2,438 人

【建物被害】建物損壊 90,133 棟

### ●阪神・淡路大震災と異なる点

1. 都市型災害ではなく中山間地域に大きな被害
2. 建物が積雪仕様で倒壊が少ない
3. 全国から経験豊富なボランティアが多く参集
4. インターネットの普及により多くの情報が公開



脱線した上越新幹線



突き出したマンホール



道路の崩壊



倒壊した家屋



建設中の仮設住宅



被災家屋の屋内

## ■ 長岡市は、住民の想いを大切に復旧・復興を進めています

長岡市では、復旧・復興にあたって、被災者及び地域の意識、やる気、意欲等を吸い上げ、それを反映して、仮設住宅に入居している時から将来を見通せる事業として提示し、復興への意識を失わないようにすることが大事だと考え復旧、復興を進めました。

そのため、地域で生活するために必要なインフラ復旧、住宅の再建、生業の再建を住民の意見や地域の状況に合わせて行いました。

- インフラ・農地の復旧
- 住まいの確保(住宅再建)、集落再生に向けた集団移転
- 中山間地域の生業の再生、交通の確保
- 地域復興支援員等による地域再生に向けた取り組み
- 被災地の新たな取り組み



復旧した道路



整備した棚田



復興公営住宅



住民の交通確保



地産地消の農家レストラン



地域外との交流

### <長岡市へのアクセス>

JR	八戸 >>> 東北・上越新幹線(4時間45分) >>>	JR長岡駅	徒歩 5分	会場(長岡震災アーカイブセンター)	
	盛岡 >>> 東北・上越新幹線(4時間20分) >>>				
	仙台 >>> 東北・上越新幹線(3時間10分) >>>				
	福島 >>> 東北・上越新幹線(2時間40分) >>>				
	いわき >>> 特急+上越新幹線(4時間30分) >>>				
	水戸 >>> 特急+上越新幹線(3時間20分) >>>				
高速道路	八戸IC -----7時間-----	長岡IC	一般道 約20分	JR長岡駅付近	徒歩 5分
	盛岡IC -----5時間30分-----				
	仙台宮城IC -----3時間45分-----				
	福島西IC -----3時間-----				
	いわき中央IC -----3時間30分-----				
	水戸IC -----3時間30分-----				

